

シンポジウム
東日本大震災からの教訓、これからの新しい国づくり

2012年3月1日～2日

日本建築学会

3月1日(木)

建築会館ホール

- 1 開会挨拶 (9:00～) 和田 章 (日本建築学会会長／東京工業大学名誉教授)
H1 シンポジウム「東日本大震災からの教訓、これからの新しい国づくり」
和田 章 (前掲)
- 2 東日本大震災から一年 (9:05～) 司会：新宮 清志 (日本建築学会副会長／日本大学教授)
H2-1 東日本大震災から一年 新しい国づくり 東北からのメッセージ
田中 礼治 (東北支部長、東北工業大学教授) (1)
H2-2 地震動と建物被害から見た東日本大震災の教訓 ―都市・建築の総合的地震対策のために―
源栄 正人 (東北大学教授) (7)
- 3 日本建築学会の活動報告 (9:35～) 司会：森 暢郎 (日本建築学会副会長／山下設計特別顧問)
H3-1 東日本大震災調査復興支援本部の活動
新宮 清志 (前掲) (17)
H3-2 日本建築学会災害委員会の活動概要
平石 久廣 (明治大学教授)・腰原 幹雄 (25)
H3-3 第一次提言 建築の原点に立ち返る ―暮らしの場の再生と革新― 東日本大震災に鑑みて
佐土原 聡 (横浜国立大学教授)・中島 正愛 (29)
H3-4 復旧復興活動 ―東日本大震災復旧復興支援部会の活動 (2011.09.11～2012.03.11)―
布野 修司 (日本建築学会副会長／滋賀県立大学教授) (37)
H3-5 非構造材の落下事故防止及び解消に関する特別調査委員会 中間報告 ―硬く・強く・重く から 軽く・柔らかくへ―
川口 健一 (東京大学教授) (43)
- 4 招待講演 (10:40～) 司会：尾崎 勝 (日本建築学会副会長／鹿島建設常務執行役員建築設計本部長)
H4-1 社会安全に向けた土木学会の取り組み
山本 卓朗 (土木学会会長／鉄建建設特別顧問) (47)
H4-2 東北地方太平洋沖地震 ―巨大津波の予測―
島崎 邦彦 (東京大学名誉教授) (51)
H4-3 時代を変えた震災復興とそれを支えた人々
武村 雅之 (小堀鐸二研究所副所長) (53)
H4-4 建築研究所の活動報告
伊藤 弘 (建築研究所理事) (59)
H4-5 津波の怖さと人々の活動
今村 文彦 (東北大学教授) (69)
- <昼食・昼休み 12:45～13:25>
- 5 行政の活動 (13:25～) 司会：長谷見 雄二 (日本建築学会副会長／早稲田大学教授)
H5-1 津波被災市街地の復興まちづくり
望月 明彦 (国土交通省都市局市街地整備課長) (73)
H5-2 建築・住宅行政における対応
井上 勝徳 (国土交通省住宅局建築指導課長) (75)

H5-3 文化財建造物の被害概要と復旧支援

村田 健一（文化庁文化財部参事官）（85）

6 自治体の活動と復興計画（14:40～）

司会：長谷見 雄二（前掲）

H6-1 大船渡市の活動と復興計画

戸田 公明（大船渡市長）（91）

H6-2 名取市の復興計画づくりに参加して

大村 虔一（名取市新たな未来会議議長）（99）

H6-3 福島県の活動と復興計画

鈴木 浩（福島県復興ビジョン検討委員会座長／福島大学名誉教授）（105）

<休憩 15:55～16:05>

7 各分野からの調査・研究報告（16:05～）

司会：布野 修司（前掲）

H7-1 東日本大震災における鉄筋コンクリート建物の被害

壁谷澤 寿海（東京大学教授）（111）

H7-2 地盤の被害と建物の損傷

時松 孝次（東京工業大学）・田村 修次・鈴木 比呂子・勝間田 幸太（121）

H7-3 極めて稀に発生するハザードへの対応

神田 順（東京大学教授）（131）

H7-4 三陸漁村の津波被災と減災・復興の課題

重村 力（神奈川大学教授）・三笠 友洋（135）

H7-5 地域文脈の継承に向けたガイドラインの提言

木多 道宏（大阪大学准教授）（141）

H7-6 仮設住宅での暮らしの支援からコミュニティの復興へ

大月 敏雄（東京大学准教授）（145）

H7-7 被災歴史的建造物の保存・継承をめぐって

大橋 竜太（東京家政学院大学教授）（149）

H7-8 これからの建築・地域・都市のエネルギーとライフスタイル

田辺 新一（早稲田大学教授）（155）

H7-9 津波火災による被害 ―市街地での延焼・消火、津波火災からの避難の実態―

北後 明彦（神戸大学教授）・西野 智研・稲田 拓也（161）

8 まとめと3月2日の案内（19:05～19:10）

司会：新宮 清志（前掲）

3月2日(金)

A会場(201・202室)

9:00～18:30

A1 地震動、設計用地震動(9:00～10:15)

司会:源栄 正人(東北大学)

- A1-1 東北地方太平洋沖地震とその前震・余震・誘発地震による東京の地震動の応答継続時間スペクトル
石井 透(清水建設) (171)
- A1-2 経験的グリーン関数法に基づく2011年東北地方太平洋沖地震の震源モデルの推定とスケールリング則の検討
佐藤 智美(清水建設) (175)
- A1-3 2011年東北地方太平洋沖地震の断層パラメータの相似則に関する検討および日本付近で想定される巨大地震
壇 一男(大崎総合研究所)・具 典淑・宮腰 淳一・石井 やよい (179)
- A1-4 ω^2 モデルに基づいた2011年東北地方太平洋沖地震の観測地震動及び模擬地震動の振幅特性に関する考察
山根 尚志(日建設計)・長橋 純男 (183)
- A1-5 アレー微動及びサイト特性を用いたK-NET築館の表層地盤および非線形特性の推定
早川 崇(清水建設)・大島 光貴・佐藤 智美・川瀬 博・
松島 信一・宝音 図・長嶋 史明・仲野 健一 (187)

A2 津波の被害と対策(10:15～12:00)

司会:居駒 知樹(日本大学)

- A2-1 東北地方太平洋沖地震における岩手県・宮城県沿岸部の津波被害と地震動特性
中川 肇(明石工業高等専門学校) (191)
- A2-2 津波により転倒した建物の基礎について その1 被害の実態調査と原因追究
三辻 和弥(山形大学)・杉村 義広 (195)
- A2-3 津波により転倒した建物の基礎について その2 今後の津波対策への提言
杉村 義広(東北大学)・三辻 和弥 (199)
- A2-4 東北地方太平洋沖地震津波での建築物被害傾向に基づく津波荷重評価
佐川 隆之(清水建設)・長谷部 雅伸・ファム フック・坂本 眞一 (203)
- A2-5 開口を有する建築物を対象とした三次元数値流体解析による津波荷重算定
長谷部 雅伸(清水建設)・ファム フック・佐川 隆之・坂本 眞一 (207)
- A2-6 東日本大震災における津波の伝播速度と避難
太田 外氣晴(足利工業大学)・山中 浩明 (211)
- A2-7 津波の被害を最小限にするには一検知から避難まで—
木村 正彦(愛知県技術士会・愛知建築士会)・松下 泰弘 (215)

A3 建造物の地震挙動と被害①(12:30～14:00)

司会:竹内 徹(東京工業大学)

- A3-1 東北地方太平洋沖地震における小規模建築物の基礎の液状化判定について
品川 恭一(東海大学)・藤井 衛・金 哲鎬・小川 正宏 (219)
- A3-2 宮城県・岩手県・青森県ならびに北海道奥尻島の被災地視察報告
新宮 清志(日本大学) (223)
- A3-3 仙台市内における鉄骨鉄筋コンクリート造建物の被害
田中 照久(福岡大学)・河野 昭彦・堺 純一・土井 希祐・倉本 洋・藤永 隆 (227)
- A3-4 継続的な地震観測から得た仙台高等専門学校建物の固有周期変化～東北太平洋沖地震による建物劣化～
藤田 智己(仙台高等専門学校)・飯藤 将之 (231)
- A3-5 文教施設の被害調査に基づいた耐震診断・耐震改修の評定の妥当性に関する検証
船木 尚己(東北工業大学)・薛 松濤・田中 礼治 (235)
- A3-6 長周期地震動を受ける高層建物の挙動(減衰の役割と部材塑性化の影響)
竹脇 出(京都大学)・吉富 信太・藤田 皓平・村上 翔 (239)

- A4 構造物の地震挙動と被害② (14:00 ~ 15:30)** 司会：北村 佳久 (清水建設)
- A4-1 東北地方太平洋沖地震時に観測されたアクティブマスダンパーの挙動
曾根 孝行 (竹中工務店)・山本 雅史 (243)
- A4-2 長周期地震動対策を行った超高層建物の観測記録と制振効果
青野 英志 (大成建設)・木村 雄一・細澤 治・新居 藍子・欄木 龍太・長島 一郎 (247)
- A4-3 東北地方太平洋沖地震における免震建物の調査報告—免震エキスパンションの調査結果
北村 佳久 (清水建設)・深澤 義和・北村 春幸・可児 長英 (251)
- A4-4 パイルド・ラフト基礎で支持した軟弱地盤上の免震建物の地震観測
濱田 純次 (竹中工務店)・山本 雅史・東野 雅彦・山下 清 (255)
- A4-5 3次元免震システムを適用した建築物の地震観測記録
富澤 徹弥 (構造計画研究所)・高橋 治・須原 淳二・岡田 敬一・露木 保男・藤田 隆史 (259)
- A4-6 東北地方太平洋沖地震における免震部材の調査報告—鋼材ダンパーおよび鉛ダンパー等の調査結果—
荻野 伸行 (熊谷組)・深澤 義和・北村 春幸・可児 長英 (263)
- A5 二次構造物の被害と対策 (15:30 ~ 16:45)** 司会：大崎 純 (広島大学)
- A5-1 2011年東北地方太平洋沖地震における体育館の震動被害の分析
立道 郁生 (明星大学)・竹内 徹 (267)
- A5-2 公立文化ホールの被災状況から考える劇場・ホール施設の検討課題
本杉 省三 (日本大学)・坂口 大洋 (271)
- A5-3 軽量鉄骨下地間仕切り壁の面外耐震性能に関する基礎的実験
寺田 岳彦 (清水建設)・田中 栄次・櫻庭 記彦・内本 英雄・小川 雄一郎・室田 文男 (275)
- A5-4 鋼製下地在来工法天井の耐震性能に関する実験的研究
鈴木 健司 (清水建設)・金子 美香・半澤 徹也・神原 浩・櫻庭 記彦 (279)
- A5-5 鋼製下地吊り天井構造の耐震性能に関する実験的研究
松本 慎也 (広島大学)・藤谷 義信・佐藤 公章 (283)
- A6 耐震改修・今後の構造設計 (16:45 ~ 18:30)** 司会：立道 郁生 (明星大学)
- A6-1 E-ディフェンスによるオフィス建物の地震時機能損失に関する実験的研究
吉澤 睦博 (防災科学技術研究所)・長江 拓也・福山 國夫・井上 貴仁・
梶原 浩一・斉藤 大樹・福和 伸夫・北村 春幸・中島 正愛 (287)
- A6-2 E-Simulator による建築土木構造物の震動・破壊シミュレーションの試み
山下 拓三 (防災科学技術研究所)・大崎 純・磯部 大吾郎・宮村 倫司・
飯塚 敦・小國 健二・堀 宗朗・梶原 浩一 (291)
- A6-3 合成接合法を用いて枠付き鉄骨ブレース補強を施した RC 造骨組の補強効果
前田 興輝 (琉球大学)・山川 哲雄・砂川 智美 (295)
- A6-4 在来工法を用いて枠付き鉄骨ブレースで補強した RC 造骨組の耐震性能
砂川 智美 (琉球大学)・山川 哲雄・森下 陽一・前田 興輝 (299)
- A6-5 合成無筋壁補強を施した既存 RC 造有開口耐震壁に関する実験的研究
照屋 秀明 (琉球大学)・山川 哲雄・奥村 建成・中田 幸造・森下 陽一 (303)
- A6-6 人の心理・感覚を考慮した耐震性能評価法の提案
濱口 弘樹 (竹中工務店)・山本 雅史・中村 尚弘・東野 雅彦・長瀬 正・岡本 達雄 (307)
- A6-7 耐震性能指標の提案
山田 耕司 (豊田工業高等専門学校) (311)

B1 仮設住宅とコミュニティ① (9:00 ~ 10:30)

司会：定行 まり子 (日本女子大学)

- B1-1 被災地における学習施設を中心とした地域コミュニティ再形成に関する研究—間借り学校、仮設学校、学習支援施設、仮設住宅を対象として—
佐野 穂高 (早稲田大学) (315)
- B1-2 コミュニティケア型仮設住宅の提案と実践—K市とT市におけるケーススタディその1—
井本 佐保里 (東京大学)・富安 亮輔・大月 敏雄・西出 和彦・
趙 晟恩・岡本 和彦・大方 潤一郎・小泉 秀樹・後藤 純・狩野 徹 (319)
- B1-3 コミュニティケア型仮設住宅の実践の経緯と生活実態—K市とT市におけるケーススタディその2—
富安 亮輔 (東京大学)・井本 佐保里・大月 敏雄・西出 和彦・
趙 晟恩・岡本 和彦・大方 潤一郎・小泉 秀樹・後藤 純・狩野 徹 (323)
- B1-4 仮設住宅団地における子どもの生活環境とコミュニティ形成に関する研究
栗原 理沙 (東京大学)・齊藤 慶伸・佐々木 優花・趙 晟恩・
井本 佐保里・富安 亮輔・大月 敏雄・狩野 徹・西出 和彦 (327)
- B1-5 仮設住宅地における自律的まち環境改善にむけた方策提案 気仙沼市周辺の仮設住宅地でのワークショップから
近藤 将輝 (近畿大学)・脇田 祥尚・中尾 謙太・渡辺 尚見・梶本 希 (331)
- B1-6 被災地復興のための仮設市場建設の取り組み 気仙沼市鹿折仮設復興市場を事例として
中尾 謙太 (近畿大学)・脇田 祥尚・近藤 将輝・渡辺 尚見・梶本 希 (335)

B2 仮設住宅とコミュニティ② (10:30 ~ 12:00)

司会：高井 宏之 (名城大学)

- B2-1 福島型避難方式に対応する仮設住宅に関する研究—ログハウス仮設住宅の特徴について—
早川 真介 (日本大学)・浦部 智義・芳賀沼 整・滑田 崇志・渡邊 洋一 (339)
- B2-2 二地域居住の可能性について—福島型避難方式から復興に至る選択肢として
滑田 崇志 (はりゅうウッドスタジオ)・浦部 智義・芳賀沼 整・渡邊 洋一・早川 真介 (343)
- B2-3 国際海上貨物用コンテナ規格を活用したユニット型支援住宅の提案
平山 雄基 (日本大学)・佐藤 信治 (347)
- B2-4 小中学校の校庭に建てられた応急仮設住宅団地の実態と課題
藤賀 雅人 (明治大学)・山本 俊哉・田村 誠邦 (351)
- B2-5 自助、共助的活動による気仙沼市本吉地区を拠点とした仮設住宅居住環境改善 その1 屋外環境の改善
魚谷 繁礼 (魚谷繁礼建築研究所)・阪田 弘一・前田 昌弘・
竹内 泰・渡辺 菊真・池井 健・野村 祐貴 (355)
- B2-6 自助、共助的活動による気仙沼市本吉地区を拠点とした仮設住宅居住環境改善 その2 屋内環境の改善
阪田 弘一 (京都工芸繊維大学)・魚谷 繁礼・前田 昌弘・竹内 泰・山隈 直人 (359)

B3 火災・エネルギー① (12:30 ~ 14:00)

司会：稲田 達夫 (福岡大学)

- B3-1 東日本大震災時の出火状況の分析
岩見 達也 (国土交通省国土技術政策総合研究所)・鍵屋 浩司 (363)
- B3-2 模型実験による津波火災の発生・拡大メカニズムに関する一考察
関澤 愛 (東京理科大学)・松山 賢 (367)
- B3-3 東日本大震災の津波火災における避難拠点施設の延焼拡大要因の分析と防火対策に関する考察 (その1)
森田 武 (清水建設)・近藤 史朗・野竹 宏彰・広田 正之・水落 秀木 (371)
- B3-4 東日本大震災の津波火災における避難拠点施設の延焼拡大要因の分析と防火対策に関する考察 (その2)
近藤 史朗 (清水建設)・森田 武・野竹 宏彰・広田 正之・水落 秀木 (375)
- B3-5 災害拠点病院における商用電源停電時の課題と対策—首都圏の計画停電をふまえて—
稲垣 景子 (横浜国立大学)・佐土原 聡 (379)
- B3-6 東日本大震災後の住宅エネルギー消費原単位の変化と地域性
田中 昭雄 (熊本大学)・外岡 豊 (383)

- B4 火災・エネルギー② (14:00 ~ 15:30)** **司会：田中 昭雄 (熊本大学)**
- B4-1 超高層複合住宅群を核とした瓦礫からの復興計画の提案—被災の村を環境共生未来都市に再生する—
稲田 達夫 (福岡大学) (387)
- B4-2 東日本大震災における復興計画提案—ソーラーコミュニティ論も一つの提案—
角本 邦久 (千葉職業能力開発短期大学校) (391)
- B4-3 釜石における光環境整備への提案—照明仕様設計から照明性能設計への移行
角館 政英 (ぼんぼり光環境計画)・秋田 典子・遠藤 新・小林 茂雄・中島 直人・前 博之 (395)
- B4-4 節電要請下でのオフィス照明環境の実態調査 その1 照明の節電手法とその効果
望月 悦子 (千葉工業大学)・吉澤 望・岩田 利枝・宗方 淳・平手 小太郎・明石 行生 (399)
- B4-5 節電要請下でのオフィス照明環境の実態調査 その2 照明環境実測調査と執務者アンケート
赤荻 弘樹 (東京理科大学)・望月 悦子・吉澤 望・岩田 利枝・宗方 淳・明石 行生・平手 小太郎 (403)
- B4-6 照明性能設計における歩行性能と省エネルギー効果の検証
鈴木 竜一 (東京都市大学)・角館 政英・小林 茂雄・塚本 由晴・貝島 桃代 (407)
- B5 仮設住宅等の環境① (15:30 ~ 16:45)** **司会：吉野 博 (東北大学)**
- B5-1 福島県低濃度放射能被害地域の復興まちづくり方策
志村 秀明 (芝浦工業大学) (411)
- B5-2 原子力発電所の事故直後における福島県いわき市、川俣町住民の避難率
西野 智研 (神戸大学)・円谷 信一・田中 哮義・北後 明彦 (415)
- B5-3 応急仮設住宅の遮音性能に関する調査
渡辺 茂幸 (東京都立産業技術研究センター)・神田 浩一 (419)
- B5-4 震災復興仮設住宅における外断熱、遮音材の活用
奥谷 晃宏 (小松精練)・持田 泰秀・林 豊・富樫 宏介 (423)
- B5-5 東日本大震災における避難所の照明状態に関する調査—避難所設備管理者および行政スタッフへのヒアリング—
秋月 有紀 (富山大学)・北後 明彦・鈴木 広隆 (427)
- B6 仮設住宅等の環境② (16:45 ~ 19:45)** **司会：佐土原 聡 (横浜国立大学)**
- B6-1 震災関連住宅における温熱・空気環境に関する調査 第1報 応急仮設住宅の特徴と簡易アンケート調査結果
吉野 博 (東北大学)・長谷川 兼一・柳 宇 (431)
- B6-2 震災関連住宅における温熱・空気環境に関する調査 第2報 応急仮設住宅の居住環境と健康に関する夏期アンケート調査の単純集計結果
浜田 健佑 (東北大学)・吉野 博・長谷川 兼一・柳 宇・東 賢一・猪野 琢也・角間 隆之 (435)
- B6-3 震災関連住宅における温熱・空気環境に関する調査 第3報 宮城県応急仮設住宅における聞き取り調査の結果
大澤 元毅 (国立保健医療科学院)・吉野 博・長谷川 兼一・柳 宇・東 賢一・鍵 直樹・浜田 健佑・猪野 琢也・角間 隆之 (439)
- B6-4 震災関連住宅における温熱・空気環境に関する調査 第4報 南相馬市における15か所の未入居の応急仮設住宅における換気量及び室内空気質
篠原 直秀 (産業技術総合研究所)・吉野 博・池田 耕一・柳 宇・徳村 雅弘・水越 厚史 (443)
- B6-5 震災関連住宅における温熱・空気環境に関する調査 第5報 未入居応急仮設住宅における夏期温熱環境と気密性能の調査結果
猪野 琢也 (東北大学)・吉野 博・石川 善美・浜田 健佑 (447)
- B6-6 震災関連住宅における温熱・空気環境に関する調査 第6報 温熱環境の調査結果(1) 仙台市内の応急仮設住宅を対象とした夏期・秋期の実測調査結果
長谷川 兼一 (秋田県立大)・吉野 博・柳 宇・東 賢一・大澤 元毅・鍵 直樹・浜田 健佑・猪野 琢也・角間 隆之 (451)

- B6-7 震災関連住宅における温熱・空気環境に関する調査 第7報 温熱環境についての福島調査結果
田中 正敏 (健康環境オフィス)・吉野 博・長谷川 兼一・柳 宇 (455)
- B6-8 震災関連住宅における温熱・空気環境に関する調査 第8報 仙台市内の応急仮設住宅における室内二酸化炭素濃度の測定結果
柳 宇 (工学院大学)・吉野 博・長谷川 兼一・東 賢一・大澤 元毅・鍵 直樹・浜田 健佑・猪野 直哉・角間 隆之・石岡 沙保里 (459)
- B6-9 震災関連住宅における温熱・空気環境に関する調査 第9報 仙台市内の応急仮設住宅における室内真菌の測定結果
石岡 沙保里 (工学院大学)・吉野 博・柳 宇・長谷川 兼一・東 賢一・大澤 元毅・鍵 直樹・浜田 健佑・猪野 琢也・角間 隆之 (463)
- B6-10 震災関連住宅における温熱・空気環境に関する調査 第10報 応急仮設住宅室内における揮発性有機化合物の調査結果
鍵 直樹 (国立保健医療科学院)・吉野 博・長谷川 兼一・柳 宇・東 賢一・大澤 元毅・本間 義規・浜田 健佑・猪野 琢也・角間 隆之 (467)
- B6-11 震災関連住宅における温熱・空気環境に関する調査 第11報 放射線環境と除染(その1)
角間 隆之 (東北大学)・吉野 博・野崎 淳夫・池田 耕一・成田 泰章・大澤 元毅・鍵 直樹・田島 昌樹・二科 妃里・一條 佑介・岩岡 和輝・米原 英典 (471)
- B6-12 震災関連住宅における温熱・空気環境に関する調査 第12報 放射線環境と除染(その2)
野崎 淳夫 (東北文化学園大学)・吉野 博・池田 耕一・成田 泰章・一條 佑介・篠原 直秀・岩岡 和輝・米原 英典 (475)

C 会場 (308 室)

9:00 ~ 19:15

C1 建築物の地震被害調査① (9:00 ~ 10:00)

司会：布野 修司 (滋賀県立大学)

- C1-1 東日本大震災における「道の駅」の被災と震災対応
熊野 稔 (徳山工業高等専門学校) (479)
- C1-2 茨城県における東日本大震災後の被災者生活再建支援法に基づく住宅被害認定の実態と課題
堀 裕典 (大阪市立大学)・石山 大晃・堀口 朋亨 (483)
- C1-3 東日本大震災における東京の高層住宅での室内被害および対応行動に関するアンケート調査
金子 美香 (清水建設)・田村 和夫・北村 春幸・斎藤 大樹 (487)
- C1-4 2011年東北地方太平洋沖地震における生産施設の被災状況分析
奈良岡 浩二 (清水建設)・高橋 郁夫 (491)

C2 建築物の地震被害調査② (10:00 ~ 11:15)

司会：石井 敏 (東北工業大学)

- C2-1 東日本大震災における高齢者施設の被災実態に関する調査研究
山口 健太郎 (近畿大学)・石井 敏・井上 由起子・三浦 研 (495)
- C2-2 被災した学校の再開に際する施設運営実態の事例調査報告—他校への「間借り」事例を中心に
伊藤 俊介 (東京電機大学)・梅野 勇・垣野 義典・倉斗 綾子・寺嶋 修康・堀井 啓幸・湯澤 正信・吉村 彰 (499)
- C2-3 石巻市雄勝町地区における天然スレート民家・集落の被災状況
大沼 正寛 (東北文化学園大学) (503)
- C2-4 東日本大震災による保育所の被災状況と保育所防災マニュアルについて—自治体アンケート調査に基づく考察—
野島 香織 (日本女子大学)・定行 まり子 (507)
- C2-5 東日本大震災が学童保育所にもたらした被害および避難について
山崎 陽菜 (日本女子大学)・定行 まり子・宮田 優美 (511)

C3 避難支援① (11:15 ~ 12:30)

司会：中林 一樹 (明治大学)

- C3-1 津波発生時における沿岸地域住民の行動—千葉県御宿町を対象として—
諫川 輝之 (東京工業大学)・村尾 修・大野 隆造 (515)

- C3-2 居住から考える「災害」と「計画」に関する研究（その1.災害の連鎖と避難の連続性に関する考察）
北嶋 秀明（ETRA 環境技術研究所）（519）
- C3-3 大規模災害の初期救援活動における地方空港の役割について
宮村 壽（金沢工業大学）・高島 秀雄（523）
- C3-4 東日本大震災における宮城県内の大学生の被災と行動の実態
石井 敏（東北工業大学）（527）
- C3-5 東日本大震災における岩手・宮城・福島の子育所の状況について
定行 まり子（日本女子大学）・近藤 ふみ・福田 裕子（531）
- C4 避難支援②（13:00～14:30）** **司会：登川 幸生（日本大学）**
- C4-1 宗教施設が地域の避難所として機能する可能性
伊丹 康二（大阪大学）・横田 隆司・飯田 匡・麥谷 隆之（535）
- C4-2 災害時における駐車場の有効活用に関する研究—大手町・丸の内・有楽町地区を対象に—
川崎 美幸（大手町・丸の内・有楽町地区駐車環境対策協議会・工学院大学）（539）
- C4-3 南三陸町のケーススタディに基づく津波避難計画の提案
北原 魁人（早稲田大学）・長谷見 雄二・森山 修治・平田 裕信・八木 真爾（543）
- C4-4 北海道での避難者受け入れと避難生活の実態
野村 理恵（北海道大学）・森 傑（547）
- C4-5 水戸市の発展史から見た、県庁所在地が持つ災害リスク—東日本大震災の経験から—
堀口 朋亨（大阪市立大学）・堀 裕典・石山 大晃（551）
- C4-6 鳥取県内の東日本大震災による長期避難者を対象とした意識調査
浅井 秀子（鳥取大学）・熊谷 昌彦（555）
- C5 復興支援・高所移転・コミュニティ（14:30～16:00）** **司会：宇野 求（東京理科大学）**
- C5-1 「地域継承」へ「つながり」のり・デザインを—宮城県本吉郡南三陸町田の浦における取り組み—
鶴飼 修（滋賀県立大学）（559）
- C5-2 「小さな積み木の家」建設による今泉復興支援
徳田 光弘（九州工業大学）・矢作 昌生（563）
- C5-3 宮城県女川町における漁村集落群の再形成に関する研究 その1 集落の被災状況と空間構成の分析
下田 元毅（大阪芸術大学）・木多 道宏・吉川 正展（567）
- C5-4 宮城県女川町における漁村集落群の再形成に関する研究 その2 —女川湾における漁場管理のしくみについて—
吉川 正展（大阪大学）・木多 道宏・下田 元毅（571）
- C5-5 被災地の未来を担う「ひとづくり」—〈気仙〉の伝統を未来につなぐ「(仮称)気仙学校」の実現をめざして
秋山 恒夫（秋山恒夫建築研究室）（575）
- C5-6 気仙沼市小泉地区における住民発案による高台集団移転計画
森 傑（北海道大学）（579）
- C6 文化の継承、歴史的建造物の被害（16:00～16:45）** **司会：後藤 治（工学院大学）**
- C6-1 復興に向けて景観から地域成長のコンテクストを読む
小林 敬一（東北芸術工科大学）（583）
- C6-2 国登録文化財荒巻配水所旧管理事務所の保存活動に関する報告
伊藤 則子（風土建築文化研究室）・西大立目 祥子・大沼 正寛（587）
- C6-3 三陸大津波被災地における住宅立地の変遷
村尾 修（筑波大学）・磯山 星（591）

- C7 国土計画・地域計画・復興計画論・計画思想等① (16:45 ~ 18:00) 司会：森 傑 (北海道大学)**
- C7-1 東日本大震災からの復興と「起こりうる未来」：2021年、東北経済はどのように復興を遂げているか？
増田 聡 (東北大学) (595)
- C7-2 幸せを享受するための災害に強い創造都市
小幡 敏信 (本田技研工業) (599)
- C7-3 “正当防衛”か？ “誤想過剰防衛”か??
姥浦 道生 (東北大学) (603)
- C7-4 福島県内の非法定市町村除染計画の内容分析と放射性物質汚染対処特別措置法の法的枠組みに関する論点提起
川崎 興太 (福島大学) (607)
- C7-5 災害の発生を防止するための技術思想のあり方について 一成熟型社会に向けた生活環境の再生を目指すー
五十嵐 健 (早稲田大学) (611)
- C8 国土計画・地域計画・復興計画論・計画思想等② (18:00 ~ 19:15) 司会：姥浦 道生 (東北大学)**
- C8-1 憲法解釈の視点からみた東日本大震災後の被災者生活再建支援法のあり方について一文献レビューを中心にー
石山 大晃 (立命館大学)・堀 裕典・堀口 朋亨 (615)
- C8-2 アイロニーとしてのプラン・メイキング：帝都復興から東日本復興まで
秋本 福雄 (九州大学) (619)
- C8-3 震災復興街づくりと公共交通の在り方について
中村 英夫 (日本大学) (623)
- C8-4 住宅計画の視点からー東日本大震災の復興計画等の動向と検討課題
高井 宏之 (名城大学) (627)
- C8-5 津波を想定した「ミニ立体都市」構想
飯塚 正義 (飯塚事務所) (631)